ちょっと
ココを・・・

ムリ
です。

絶対
不可能。

ありえ
ません。

技術的
にムリ。

それをやろ
うってのは
シロウト考
えです。

ムリったら
ムリ、とに
かくムリ。

できま
せん。

・・・といった
人たちが
1時間後、
「でも挑戦して
みます」とFAX
を送ってきた。

日本の技術者たちも、
実は無理難題を
待っていたのかも。
例えば新ケータイの
隙間のないボタン開発。

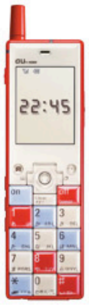
「やりやすいこと」ばかり
やってたら、Break! は
うまれない。
INFOBARは日本の
ものづくりの「やる気」
までデザインしなおした
のかもしれません。

KDDI「INFOBAR」チームの開発談は、
www.kddi.com/design

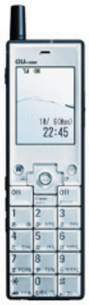
Designers KDDI 世の中をデザインする

「人と人」「人と社会」を
グッドデザインに変えていきます。

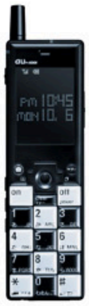
Break!
Break!
Break!


NISHIKIGOI

Break!



Break!



Break!

Design : Naoto Fukasawa

GOOD DESIGN AWARD 2003

KDDI

KDDI株式会社　CEATEC JAPAN　CEATEC JAPAN開催中 会期：2003年10月7日(火)～11日(土) 会場：幕張メッセ(日本コンベンションセンター)　Recycle　【リサイクルキャンペーン実施中!】●auショップ・PiPitへ不要になったケータイをお持ちいただいた方に、エコロジーポットを差し上げます。数に限りがございますので、お早めにどうぞ。※一部キャンペーンを実施していない店舗があります。詳しくは店頭でおたずねください。(10月31日まで)　モバイル・リサイクル・ネットワーク 携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。　マナーもいっしょに携帯しましょう。　※画面はイメージです。